

3月2日（火）

4年ぶりに小学校の授業を見させていただきました。一人1台のパソコンがあり、ノート替わりになってます。しかも、そのデータを教員のパソコンに送信します。教員は昔みたいに全員のノートを抱える必要がなくなったということです。宿題も、できた者から送信し、教員は翌日にノートを見る必要がないのです。ただし、土日などの休業日の宿題は、日曜日に見ることになるので、休日だから仕事はしない、ということにはならないので、痛しかゆしですね。まあ、パソコンのなかった時代でも、ノートを自宅に持ち帰って見てましたけどね。

授業の形態は随分変わったなあと思います。黒板は使わず、電子黒板を使用します。パソコンに直結しているのでチョーク不要です。子どもたちが書き込んだ意見をみんなで見ることができるので、板書する時間が無くなり、その分、いろんな学習活動に費やすことができます。パソコンの導入による一長一短はあるのかもしれませんが、今日の授業を見て、時代は変わったなあというのが一番の印象です。